

アルコール健康障害対策基本法で 当事者、家族、行政、医療の 何が変わるのか！



講師 今成 知美 氏

ASK(アルコール薬物問題全国市民協会)代表
アスク・ヒューマン・ケア代表取締役。
TRUE COLORS JAPAN 認定ファシリテーター
内閣府アルコール健康障害対策関係者会議委員

日時 2016年4月30日(土) 14:00~16:00
会場 仙台市シルバーセンター 第2研修室(6階)
入場料 会員 無料 一般 500円(当日受付払い)
事前予約不要

アルコール健康障害対策基本法が成立し、現在、国ではアルコール健康障害対策関係者会議で国の基本計画案を策定しています。次にこの基本計画を基に都道府県が地域の応じた計画を立案することになります。この計画が当事者や当事者家族にとって切れ目のない具体的な支援になることがとても重要であり、そのために各地域で関係者が声を上げ、行動していくことが法律の運用を実効的に機能させる力になります。

AKK 仙台とは

AKKとは「アディクション問題を考える会」のアルファベットの頭文字を略称にしたものです。この会の発祥は東京ですが、1993年に仙台市太白区の依存症家族グループのメンバーが中心となり設立され、以来23年間アディクション問題の市民啓発活動と自助グループ活動を継続してきました。このセミナーは毎年総会に併せて開催しております。

主催：仙台アディクション問題を考える会

事務局 〒980-0812 仙台市青葉区片平 1-4-1-1202 高橋気付 TEL 080-5562-9218

